

世界遺産  
祝20周年

紀伊山地三霊場フォーラム特別企画



# 世界遺産の至宝 永遠の神仏の世を求めて

令和6年9月29日(日) 14:00~16:30(開場13:30)

人々は、霊場の地中深くに経典や神仏の尊像を埋納し、永遠の神仏の世の到来を願ってきました。その経典や尊像が、今の世に出現しそれぞれの霊場の至宝となっています。これらの至宝には、往古の人々の切なる願いや思いが込められており、我々は、この願いや思いを次の世代に正しく継承する重い責務を担っています。

熊野・高野・吉野大峯の三霊場が、世界遺産「紀伊山地の霊場と参詣道」に登録されてから20周年となるのを記念して、三霊場の信仰者、研究者、そして日本文化に造詣深いはな氏が一堂に会し、至宝を継承してゆくために、より多くの人々にその美と信仰を伝えるためのフォーラムを開催します。

会場:あべのハルカス25F大会議室(大阪市阿倍野区阿倍野筋1-1-43)

定員:200名(事前申込制) 参加費:2,000円(当日支払)

※歴史街道倶楽部会員と近畿文化会会員は1,000円(どちらも本人のみ)

## 第一部 対談 三霊場を経塚から考える

対談:杉山洋氏(龍谷大学文学部教授)、はな氏(モデル・タレント)

司会:南かおり氏(MCタレント)

三霊場それぞれの経塚を杉山洋氏監修の映像で紹介しながら、杉山洋氏とはな氏が経塚を通して三霊場を語り合います。

## 第二部 パネルディスカッション 信仰と美を伝える

登壇:熊野 上野 顯 師(熊野速玉大社 宮司)

高野 丹生晃市 師(丹生都比売神社 宮司)

吉野 五條良知 師(金峯山寺 管領)

杉山洋氏

はな氏

司会:南かおり氏

三霊場の代表する信仰者と杉山洋氏・はな氏がそれぞれの至宝を通して、三霊場の信仰と魅力、至宝を未来へ伝える取り組みを語り合います。

はな(モデル・タレント)

昭和47年神奈川県横浜市生まれ。2才から横浜のインターナショナルスクールに通い、17才からモデル活動を始める。上智大学比較文化学部比較文化学科卒業。現在もファッション誌で活躍するかたわら、FMヨコハマ「Lovely Day~hana金~」(毎週金曜)のナビゲーターをつとめる。趣味はお菓子作りや茶道、パンダ、仏像鑑賞、野球観戦など。過去にはNHK「日曜美術館」のMCも務め、現在も共同通信社「アートがあれば...」の連載を担当するなどアートへも造詣が深い。平成29年9月国宝応援大使、令和元年4月奈良国立博物館評議員に就任。英語・フランス語に堪能で、その語学力を活かした絵本も出版。著書に、「はな、茶の湯に出会う」(淡交社)、「ちいさいぶつぞう おおきいぶつぞう」(幻冬舎文庫)、「はなと学ぶ パンダに会いに行くための中国語」(白水社)など多数。



史跡神倉神社 熊野速玉大社撮影



国宝金峯山経塚出土品(鷲脚台付)金峯山寺蔵



和歌山県指定 瑞華双鸞八稜鏡 丹生都比売神社蔵

共催:紀伊山地三霊場会議、歴史街道推進協議会 協賛:近畿日本鉄道株式会社、南海電気鉄道株式会社、西日本旅客鉄道株式会社  
後援(含予定):奈良県、和歌山県、かつらぎ町、新宮市、吉野町、環境省近畿地方環境事務所、一般社団法人 自然環境文化推進機構

# ～ 紀伊山地三霊場会議 ～

ユネスコ世界文化遺産「紀伊山地の霊場と参詣道」(平成16年登録)の登録地である熊野・高野・吉野大峯の15社寺により、登録5周年を機に設立されました。その目的は、それぞれ登録施設に関わる宗教者の立場から、世界遺産「紀伊山地の霊場と参詣道」の保全と発展に寄与するとともに、「第一の門番」としての役目を目指しています。

## 紀伊山地三霊場会議 全15加盟社寺〈各霊場 五十音順〉

- 【熊野】 熊野那智大社・熊野速玉大社・熊野本宮大社・青岸渡寺・補陀洛山寺  
【高野】 金剛三昧院・金剛峯寺・慈尊院・丹生官省符神社・丹生都比売神社  
【吉野大峯】 大峯山寺・金峯神社・金峯山寺・吉野水分神社・吉水神社

### 出演予定者プロフィール



上野 顕 師 (熊野:熊野速玉大社 宮司)

紀伊山地三霊場会議前総裁

昭和28年和歌山県生まれ、昭和53年橿原神宮権禰宜に就任後、昭和57年熊野速玉大社禰宜、昭和63年同社権宮司、平成12年同社宮司に就任。現在、和歌山県神社庁副庁長、神社本庁評議員、全国熊野会会長、神宮評議員、神宮崇敬会評議員、新宮市観光協会相談役、和歌山県立博物館協議会委員等を務めている。



杉山 洋 氏 (龍谷大学文学部教授)

博士(文学)、名古屋大学大学院修了。昭和56年奈良国立文化財研究所(現奈良文化財研究所)入所。主に平城京の発掘調査を担当。令和2年現職。著書に『浄土への祈り 経塚が語る永遠の世界』・『日本の美術 梵鐘』・『熊野三山の経塚』など多数。



丹生 晃市 師 (高野:丹生都比売神社 宮司)

紀伊山地三霊場会議副総裁

東京生まれ。國學院大學文学部神道学科卒業。神社本庁に勤務。昭和60年から丹生都比売神社兼務を経て、平成18年に宮司に就任。累代の惣神主家から九州に分家した血筋にあたる。『丹生都比売神社史』の刊行、世界遺産の啓蒙活動の外、和歌山県の観光推進活動にも取り組んでいる。



南 かおり 氏 (MCタレント)

大和郡山市と吉野町の観光大使。デビューから35年常に多数のレギュラーを持ち続け、最近では地元奈良愛を番組でも発揮している。神社仏閣での奉納コンサート内の歴史朗読。特攻隊最後の手紙の朗読をライブワークとしている。

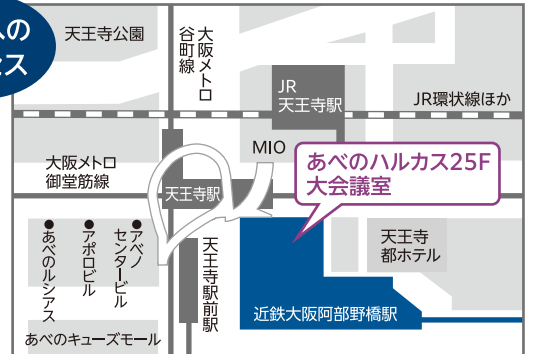


五條 良知 師 (吉野大峯:金峯山寺 管領)

紀伊山地三霊場会議代表幹事

昭和39年京都府綾部市生まれ。大正大学仏教学部卒業。平成27年金峯山修験本宗管長、金峯山寺管領就任。大峯山(金峯山)回峰100日行満行。(公財)全日本仏教会副会長歴任。東南院大峯奥駈修行33回修行。八千枚大護摩供を3度修行。

### 会場へのアクセス



- 近鉄電車「大阪阿部野橋駅」直結
- JR西日本、大阪メトロ「天王寺駅」よりすぐ
- 阪堺電軌「天王寺前駅」よりすぐ
- 南海電鉄「新今宮駅」よりJR乗換「天王寺駅」

### 申込方法

FAX・Eメール・協議会HPの申込みフォームから必要事項(代表者の郵便番号、住所、氏名、電話番号と参加者全員の氏名(同伴者2名様まで)、歴史街道倶楽部及び近畿文化会会員の方は会員番号を明記のうえ、お申込みください。後日参加証を送ります。(事前申込制、先着順)

### 申込先

〒530-0005 大阪市北区中之島2-2-2 大阪中之島ビル7F  
歴史街道推進協議会 「紀伊山地三霊場フォーラム」係

### 問合せ

歴史街道推進協議会 担当:河村、西中、松山  
MAIL:sanreijyoforum@rekishikaido.gr.jp  
TEL.06-6223-7745(平日10:00~17:00)

### ファックス用 参加申込書

## 紀伊山地三霊場フォーラム(令和6年)申込書 FAX.06-6223-7234

枠内に必要事項をご記入のうえ、この用紙をそのまま送信してください。

■ 参加代表者の氏名

■ 電話番号:

■ 歴史街道倶楽部会員番号:

■ 近畿文化会会員番号:

■ 住所 〒

■ 同伴の参加者氏名 (申込書1枚につき2名様まで) ( )

※ 歴史街道倶楽部、近畿文化会の方は

( )に会員番号をご記入ください ( )

■ 歴史街道倶楽部入会案内資料

部 希望 (希望者のみ部数をご記入ください)